

キャリアセンター支援の現状

～学内における協同を目指した活動状況～



本日の内容

1. 本学における就業力GP

2. 取り組みの体制

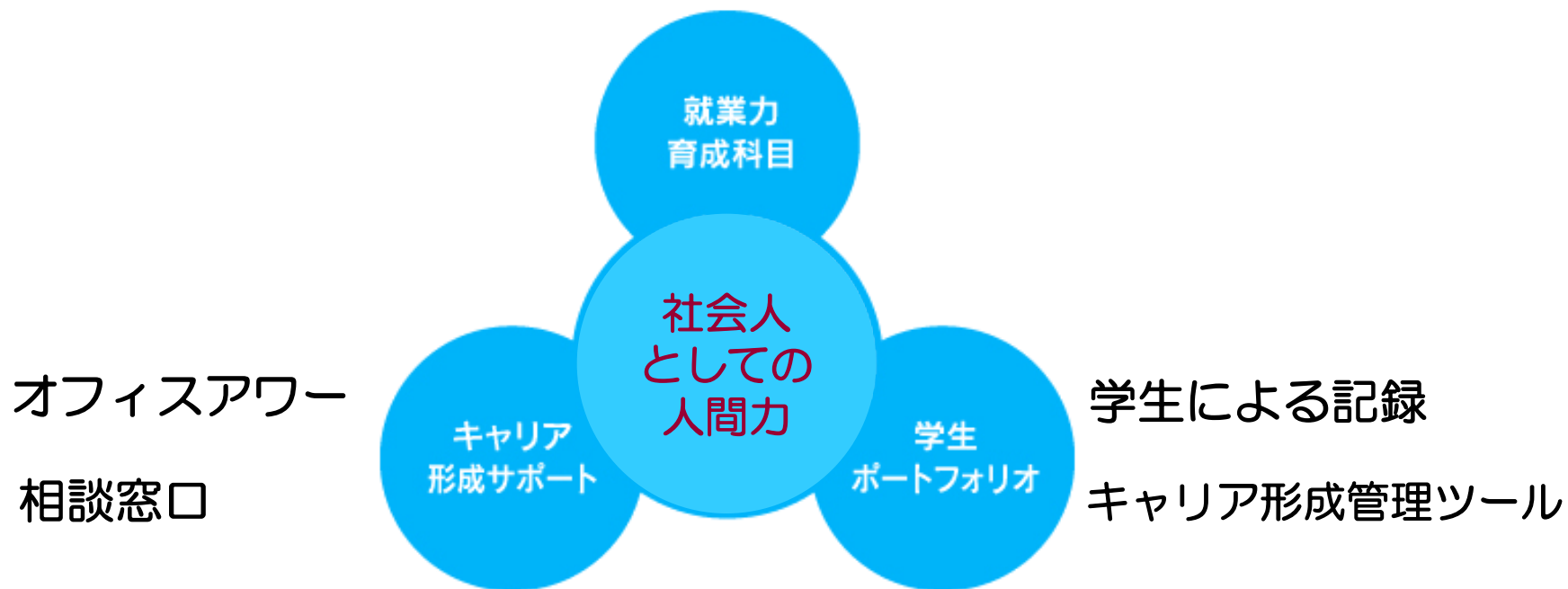
3. キャリア支援センターの現状

4. 力強い支援に向けて



本学における就業力GP

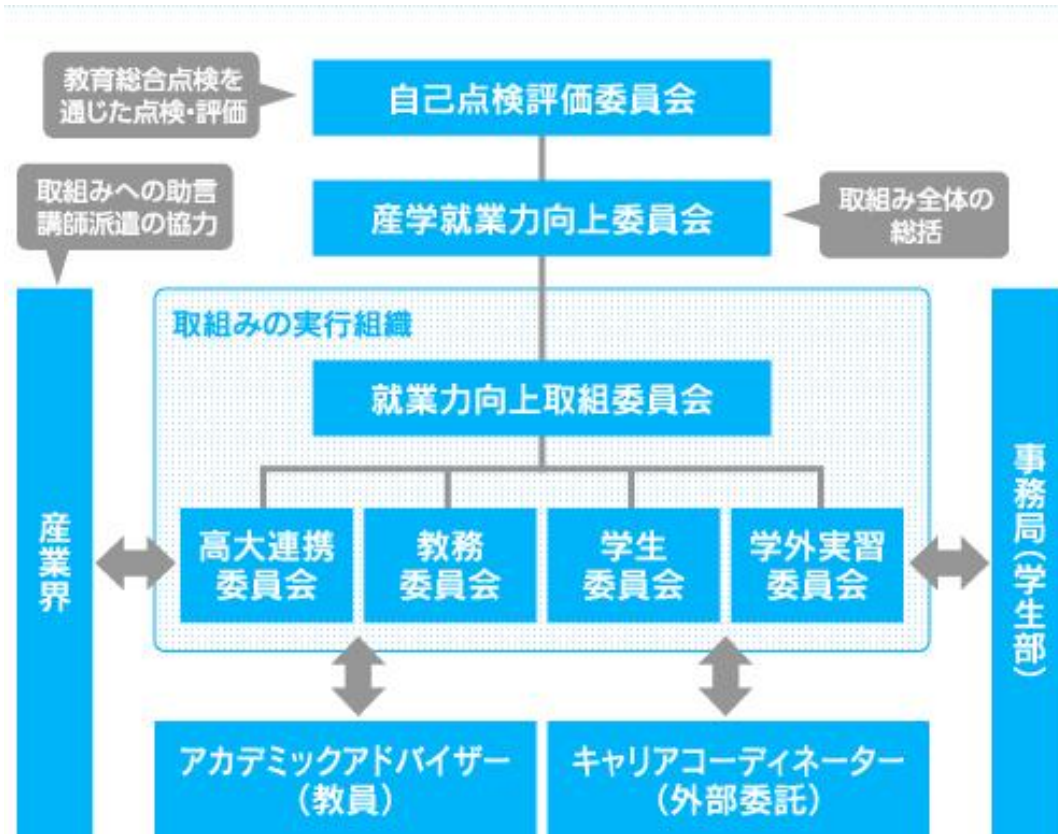
就業力を高める科目



産業人として自立できる総合的基礎力を備えた人材



取り組みの体制



ネットワークの構築が最重要課題



キャリアセンターの支援の現状

キャリアセンターにおける学生向け支援

なりたい自分を目指す

求人開拓

グループ
ワーク

集団面接

個人面談

企業研究

ガイダンス



豊田工業大学
TOYOTA TECHNOLOGICAL INSTITUTE



ガイダンス



就職活動への意識付け



豊田工業大学

TOYOTA TECHNOLOGICAL INSTITUTE



個人面談



実は最大の難関



集団面接／グループワーク／企業研究



体験の積み重ねが自信へとつながる



求人開拓



企業をもっと身近なものに



力強い支援に向けて

キャリア教育実践に向けたFD活動



キャリア年間計画表

1年次の学修目標

生活基盤を作り

自学学習を習慣づけ

豊かな人間性を培うこととする



大学生活のスタートをきる上で羅針盤になるように



豊田工業大学
TOYOTA TECHNOLOGICAL INSTITUTE



キャリア年間計画表

項 目	4月に記入		9月末に記入			3月 末 に 記 入	
	年間計画	達成するための 前 期 目 標	前 期 末 中 間 評 価		後 期 目 標	年 度 末 評 価	
			評 価	達成できた点		評 価	達成できた点
寮 生 活							
学習スタイル の 確 立							
研 究 室 へ の 道							
国 際 的 視 野							
あ な た ら し さ							



キャリア年間計画表のねらい

項目	4月に記入	
	年間計画	達成するための前期目標
寮生活	➡	学生生活の基盤を確立するために不可欠なものとして自らの責任で生活をマネジメントすることの必要性を理解すること
学習スタイルの確立	➡	特に寮生活独特の利点を活かした学習法について獲得することで今後の学習をスムーズに進めていく
研究室への道	➡	工学基礎科目のスタート時点での躓きを軽減するために、研究とのつながりを意識することで取り組みの動機付けとする
国際的視野	➡	海外も含めた広い視野をもって活躍する人材となるために不可欠な国際的視野を持つために必要とされる準備に取り組む意識をもつ
あなたらしさ	➡	様々な機会を捉えて多くの体験を経ることで、自分らしく生きる楽しみに目覚めることでより充実した学生生活とすること





ご清聴ありがとうございました

